

## 群馬県鉱工業指数 令和6年7月分

### 1. 公表内容

7月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、電気機械工業、輸送機械工業などが上昇したことから、2か月ぶりのプラスとなった。

#### ○概況

生産、出荷は上昇、在庫は低下で推移

◆7月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	110.1	3.2	2か月ぶり+	115.9	5.5	3か月連続+
出荷	109.1	4.4	2か月ぶり+	119.9	4.1	2か月ぶり+
在庫	141.0	▲1.7	2か月ぶり-	144.5	▲14.8	10か月連続-
在庫率	128.8	▲4.4		122.2	▲20.5	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのプラス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのプラス、原指数で、2か月ぶりのプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、10か月連続のマイナスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種（）内は前月比  
 <生産> 上昇: 電気機械工業 (26.6%)、輸送機械工業 (9.8%)  
 <出荷> 上昇: 業務用機械工業 (166.7%)、化学工業 (12.1%)  
 <在庫> 低下: 情報通信機械工業 (▲75.5%)、化学工業 (▲3.0%)

○前月比が最も大きかった業種  
 <生産> 上昇: 業務用機械工業 (207.7%) / 低下: 化学工業 (▲31.4%)  
 <出荷> 上昇: 業務用機械工業 (166.7%) / 低下: 輸送機械工業 (▲2.2%)  
 <在庫> 上昇: パルプ・紙・紙加工品工業 (21.3%) / 低下: 情報通信機械工業 (▲75.5%)

### 2. 事業の概要

#### 【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

#### 【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

#### 【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

#### 《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

### 3. 次回公表予定

令和6年10月21日予定

令和6年7月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	電気機械工業	2.4	26.6	半導体・IC測定器	
		輸送機械工業	2.3	9.8	普通乗用車	シート
		業務用機械工業	1.9	207.7	娯楽機器	
	低下	化学工業	▲ 5.7	▲ 31.4	医薬品製剤	
		情報通信機械工業	▲ 0.2	▲ 13.3	ボタン電話装置	
出荷	上昇	業務用機械工業	2.2	166.7	娯楽機器	
		化学工業	1.0	12.1	医薬品製剤	化粧品
		電気機械工業	0.9	14.2	半導体・IC測定器	
		情報通信機械工業	0.6	34.8	ボタン電話装置	端末装置
	低下	輸送機械工業	▲ 0.8	▲ 2.2	自動変速装置	ステアリング装置
		鉄鋼業	▲ 0.1	▲ 1.7	その他の特殊鋼線	鉄系冷間鍛造品
在庫	上昇	汎用機械工業	0.7	7.3	コンデンシングユニット(7.5kW以上)	ショーケース冷凍機別置形
		電気機械工業	0.7	13.2	自然冷媒ヒートポンプ式給湯機	
		生産用機械工業	0.4	3.9	シヨベル系掘削機械	研削盤
	低下	情報通信機械工業	▲ 1.4	▲ 75.5	ボタン電話装置	
		化学工業	▲ 1.2	▲ 3.0	医薬品製剤	けい素樹脂
		金属製品工業	▲ 0.5	▲ 19.5	飲料用アルミニウム缶	スチール・ステンレス製建具

(注) 寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

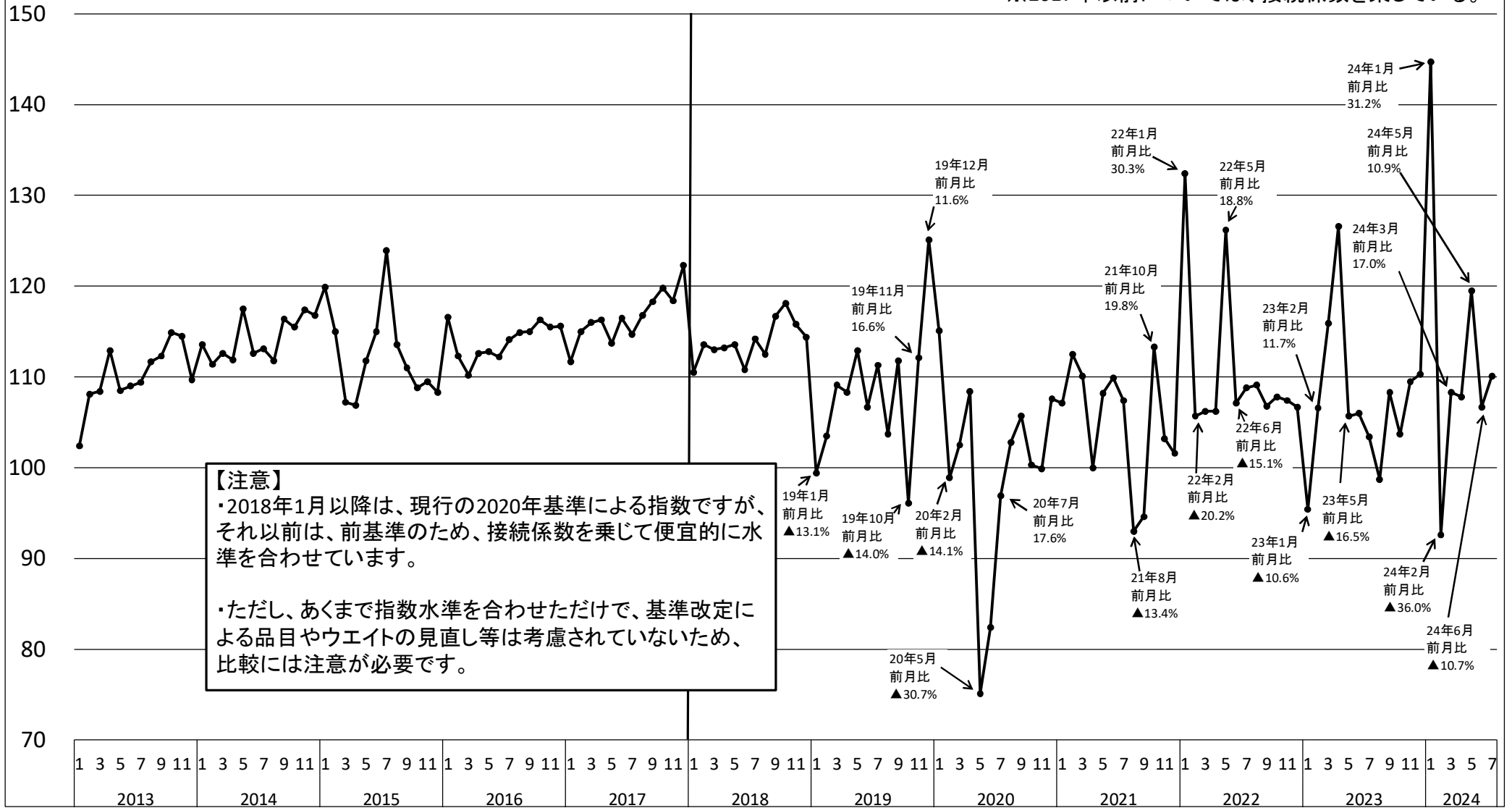
○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	業務用機械工業	1.9	207.7	娯楽機器
	低下	化学工業	▲ 5.7	▲ 31.4	医薬品製剤
出荷	上昇	業務用機械工業	2.2	166.7	娯楽機器
	低下	輸送機械工業	▲ 0.8	▲ 2.2	自動変速装置
在庫	上昇	パルプ・紙・紙加工品工業	0.0	21.3	段ボールシート
	低下	情報通信機械工業	▲ 1.4	▲ 75.5	ボタン電話装置

# ○群馬県鉱工業指数の動き

## 生産指数(季節調整済)

2020年=100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。



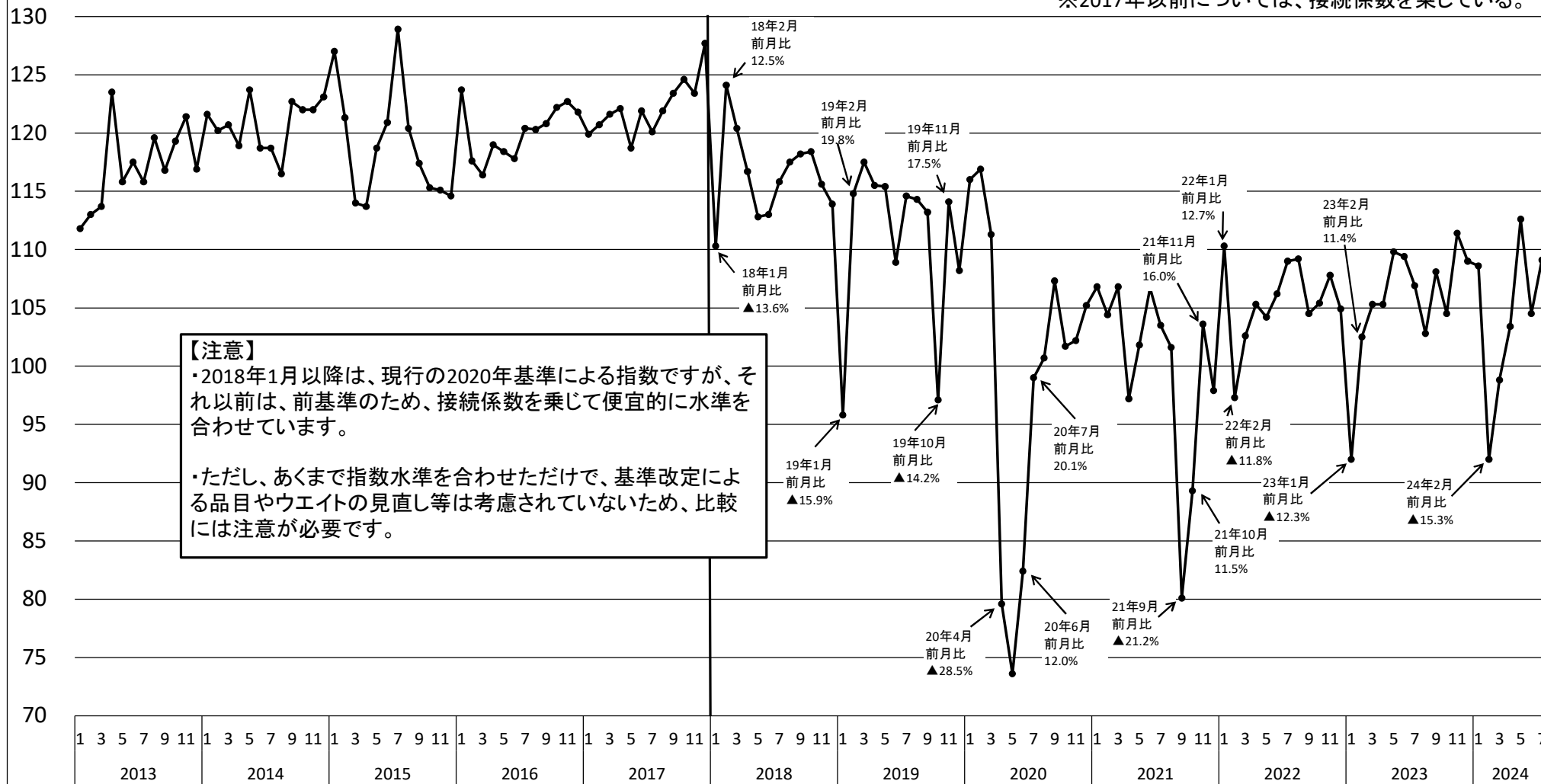
2015年基準：2013年～2017年 2020年基準：2018年～2022年 2025年基準：2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 出荷指数(季節調整済)

2020年=100

※2017年以前については、接続係数を乗じている。

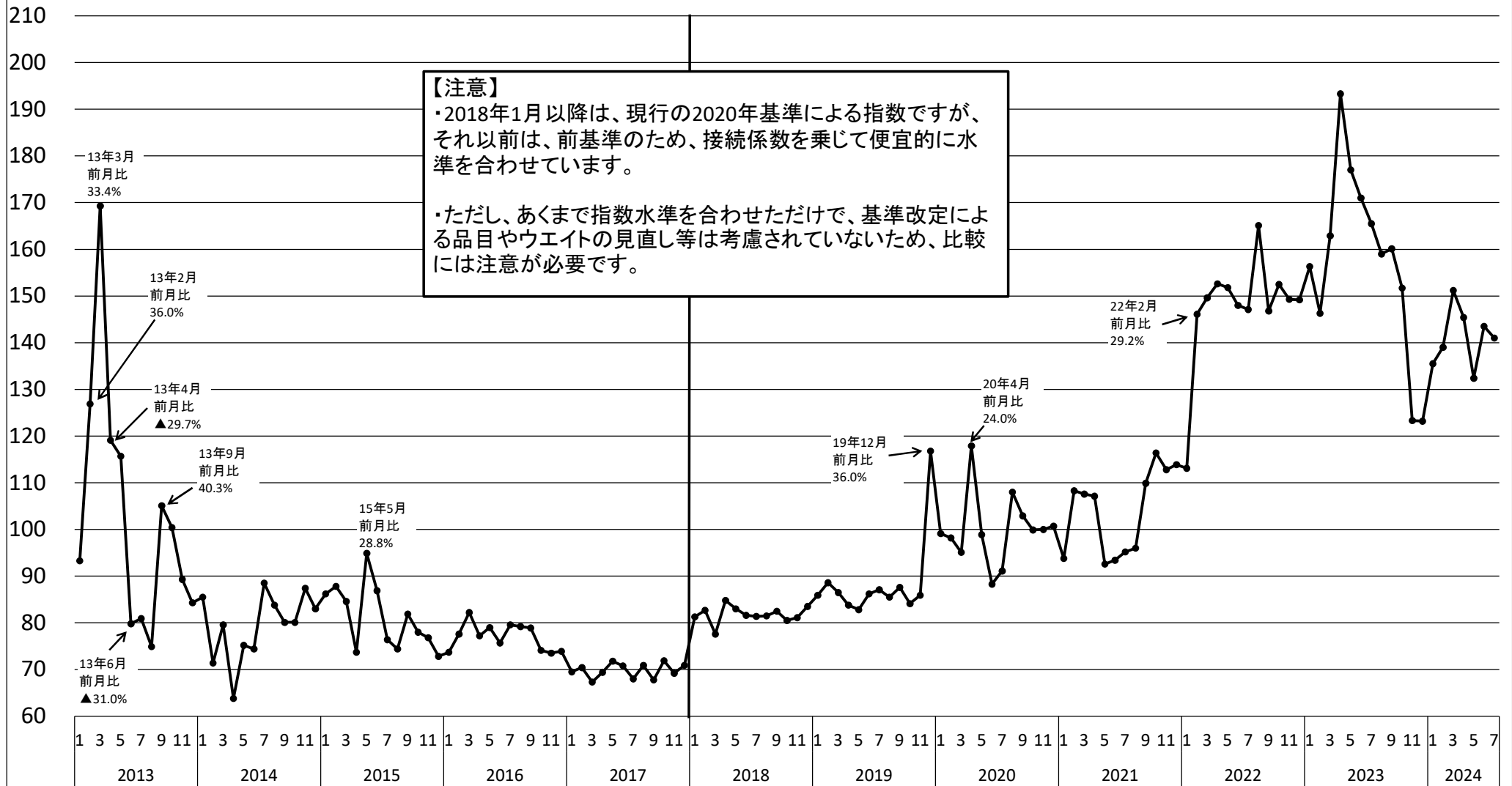


2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 在庫指数(季節調整済)

2020年=100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。



2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# ○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100

